

2006年12月29日

## ゴールドマン・サックス証券株式会社、杉崎重光氏を副会長に招聘

2007年1月1日付けで杉崎重光(すぎさきしげみつ)氏がゴールドマン・サックス証券株式会社(所在地:東京都港区、代表取締役社長:持田昌典)の副会長に就任いたします。

杉崎氏は、1964年に大蔵省に入省し、国際金融局審議官、東京国税局長、証券取引等監視委員会事務局長など数々の主要ポストを歴任した後、1997年から2004年までIMFにおいて日本人初となる副専務理事として、アジア通貨危機の対応とその後の国際金融体制建て直しに大きな功績を挙げました。現在、損保ジャパン総合研究所理事長を務めています。

ゴールドマン・サックスは、行政・国際機関で幅広い経験を持つ杉崎氏から助言を得て、金融サービス業務の一層の拡充を目指してまいります。

---

ゴールドマン・サックスは、投資銀行業務、証券業務および資産運用業務を中心に、多岐にわたるグローバルな金融サービスを世界中の企業、金融機関、政府機関等に提供している世界有数の投資銀行です。1869年創業の世界で最も伝統のある最大手の投資銀行のひとつであり、ニューヨークを本拠地として、ロンドン、フランクフルト、東京、香港およびその他の世界の主要な金融市場に拠点を擁しています。

日本においては、1974年に東京駐在員事務所を開設して以来、グループ会社を通じて投資銀行業務、セールス&トレーディング業務、資産運用、不動産業務などを含む幅広い金融サービスを提供しています。